

日本市場向けオールテレーンクレーン 「AC 6.300-1」を発売

～クラス最長のブームを誇る 300t 吊り新モデル～

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家 俊明）は、最大クレーン性能 300 トン吊りオールテレーンクレーン AC 6.300-1 を 2023 年 8 月 4 日（金）より発売いたします。



構内移動姿勢

開発コンセプト

欧州排出ガス規制 EU StageV^(注1) 対応のエンジンを搭載。オールテレーンクレーン 200t-400t 吊りクラスの間モデルとして 300t 吊り性能の AC 6.300-1 を市場投入し、当社プレゼンスを高めます。

さらにクラス最長の 80.0m ブーム仕様は、60m～70m ブームが定着した日本市場に向け新たな価値を提供します。

オールテレーンクレーン AC シリーズは、世界戦略機種として全世界への供給を目的とし、開発しております。

(注1) EU StageV (ユーロ ステージ ファイブ) : 現在、世界中で実施されている排ガス規制のうち、最も厳しい排ガス規制 (欧州 排ガス規制) のひとつ。

特徴

■クラス最長のロングブーム

200t-400t 吊りクラス最長の 80m ロングブームを採用。高揚程の作業とパワフルな吊り上げ性能を両立しており、ジブなしでも高揚程作業が可能のため、揚重作業の効率化を実現します。

■多様なジブ仕様を設定

スタンダード仕様の油圧チルト式ジブのほか、フルスペック仕様では 8 種類の豊富なジブ仕様を設定。現場や作業に合わせて豊富なジブから選択が可能です。

■シングルエンジン方式を採用

クレーン部とキャリヤ部共通のシングルエンジン方式を採用し、定期メンテナンスの負担を低減しています。

概要

製品名：AC 6.300-1

販売価格(装備等により異なります)：

スタンダード仕様：4.1 億円 [税別]

フルスペック仕様：4.7 億円 [税別]

発売日：2023 年 8 月 4 日 (金)

販売目標台数：年間 10 台

製品ページ

https://www.tadano.co.jp/products/ac/ac6_300-1/index.html

株式会社タダノについて

1955 年に日本初の油圧式トラッククレーンを開発し、建設用クレーンのトップ企業として業界を牽引。常に時代のニーズを捉えた製品開発に力を入れ、LE (Lifting Equipment) 事業で世界ナンバー 1 を目指しています。1990 年に FAUN 社、2019 年に Demag ブランドのクレーン事業を買収し、さらなるグローバル化に取り組んでいます。

また、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進し、すべてのステークホルダーの期待に応え、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指しています。

【会社概要】

会社名：株式会社タダノ

所在地：香川県高松市新田町甲 34 番地

代表者：代表取締役社長・CEO 氏家 俊明

設立：1948 年 8 月 24 日

URL：<https://www.tadano.co.jp/>

事業内容：建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タダノ グローバル事業推進部

TEL：03-6811-7125

e-mail：marketing.communications@tadano.com